

一級河川太田川水系 太田川下流ブロック 河川整備計画における新安川の河川整備に 関するアンケート調査結果

1 アンケート調査概要

新安川を対象として、河川整備の内容等について地域住民の意見を河川整備計画に反映させるため、次の通りアンケートを実施しました。

【手法】：郵送配布・回収

項目	実施内容
調査方法	郵送配布・回収によるアンケート調査
調査期間	平成 23 年 9 月 6 日～26 日：21 日間
調査範囲	次頁図 1 に示す着色範囲 (流域および小学校区を参考に設定)
対象者	2000 世帯(電話帳から無作為抽出)
回収票数	735 票
回収率	36.8%

【手法】：ホームページ募集

項目	実施内容
調査方法	広島県ホームページ上からの募集によるアンケート調査 <応募方法> 郵送、ファックス、窓口への提出、電子メール、電子申請
調査期間	平成 23 年 9 月 9 日～26 日：19 日間
調査範囲	広島県内
対象者	広島県民
応募票数	5 票

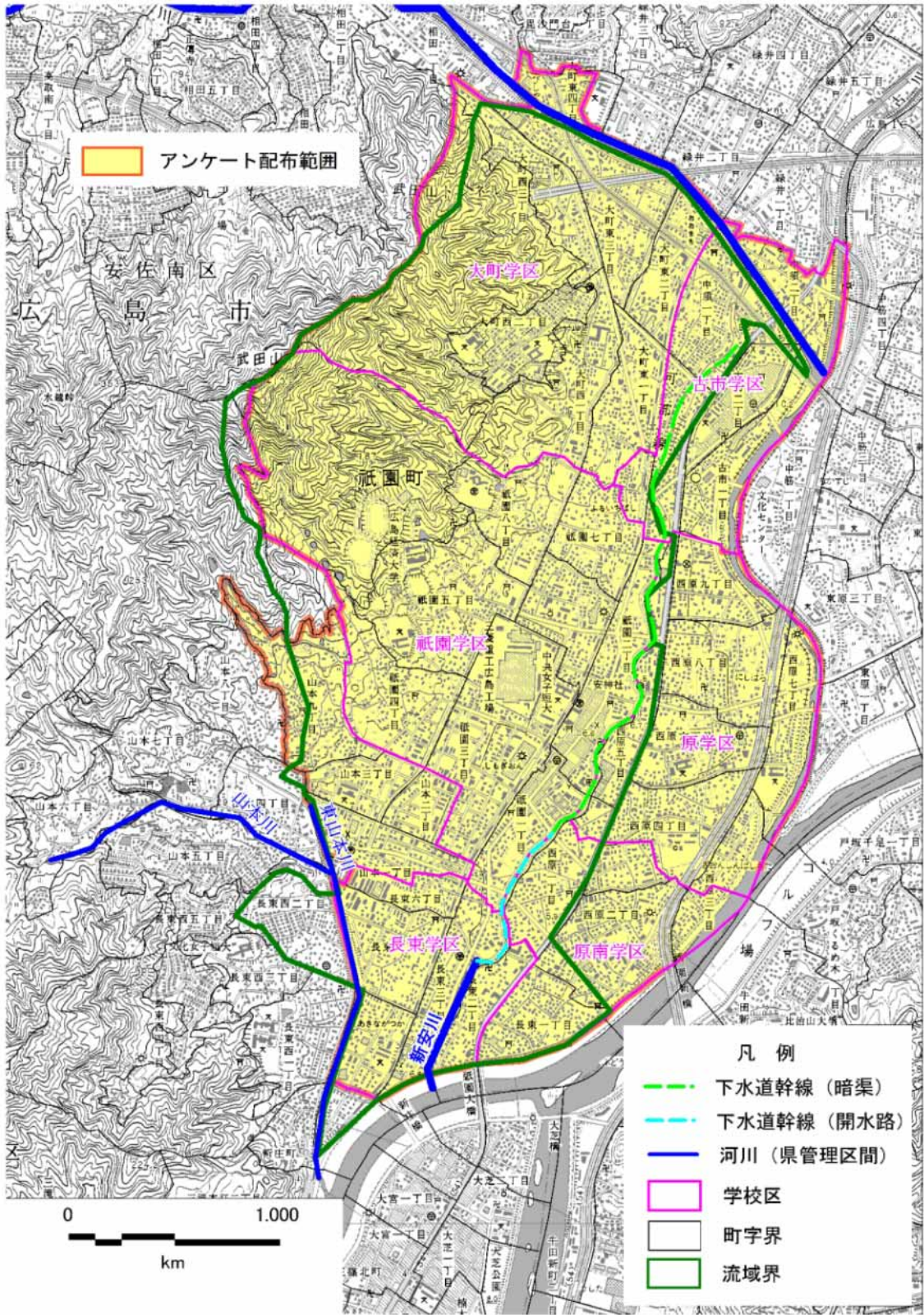


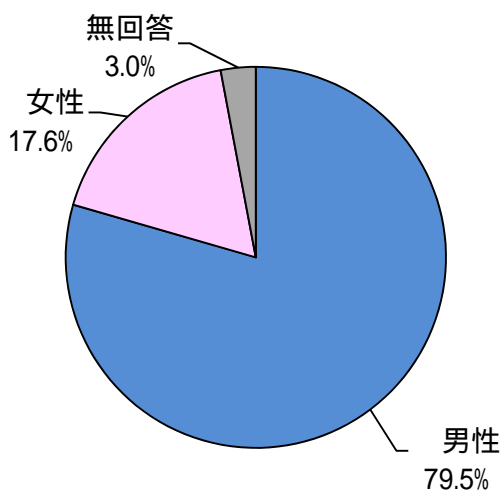
図1 アンケート配布範囲位置図（郵送配布）

2 アンケート調査結果

問 1: 性別

該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- 回答者の約 8 割が男性と大部分を占めています。

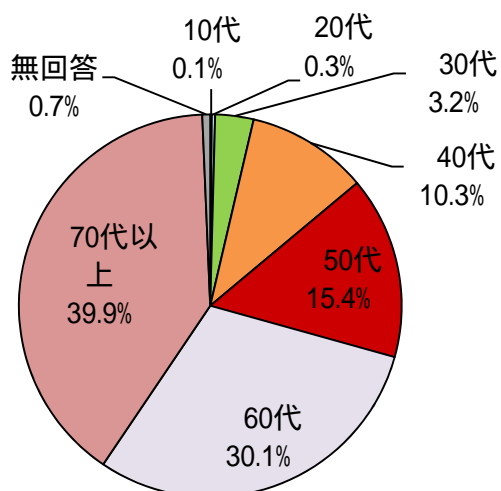


選択肢	回答数	構成率
男性	588	79.5%
女性	130	17.6%
無回答	22	3.0%
合計	740	100.0%

問 2: 年齢

該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- 50 代以上の回答者が全体の約 9 割を占めています。

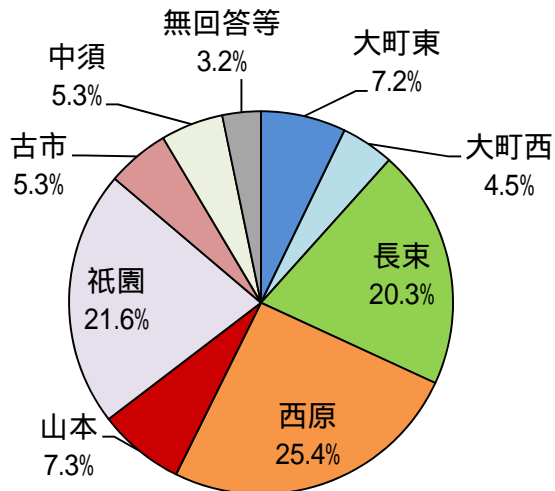


選択肢	回答数	構成率
10代	1	0.1%
20代	2	0.3%
30代	24	3.2%
40代	76	10.3%
50代	114	15.4%
60代	223	30.1%
70代以上	295	39.9%
無回答	5	0.7%
合計	740	100.0%

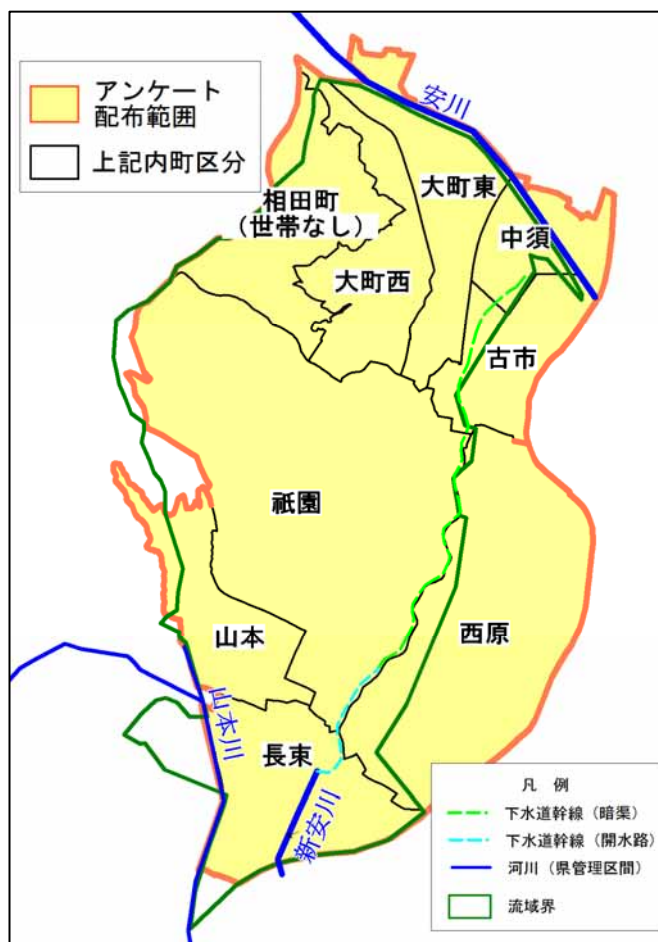
問 3:お住まい

お住まいのおおよその場所がわかる住所（番地不要）をご記入下さい。

- 西原地区、祇園地区、長束地区の回答数が多くなっています。



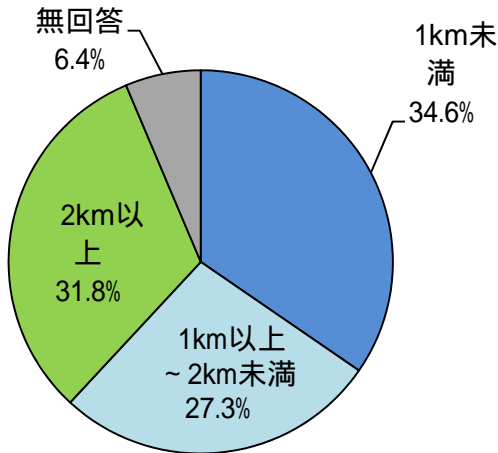
町名	回答数	構成率
大町東	53	7.2%
大町西	33	4.5%
長束	150	20.3%
西原	188	25.4%
山本	54	7.3%
祇園	160	21.6%
古市	39	5.3%
中須	39	5.3%
無回答等	24	3.2%
合計	740	100.0%



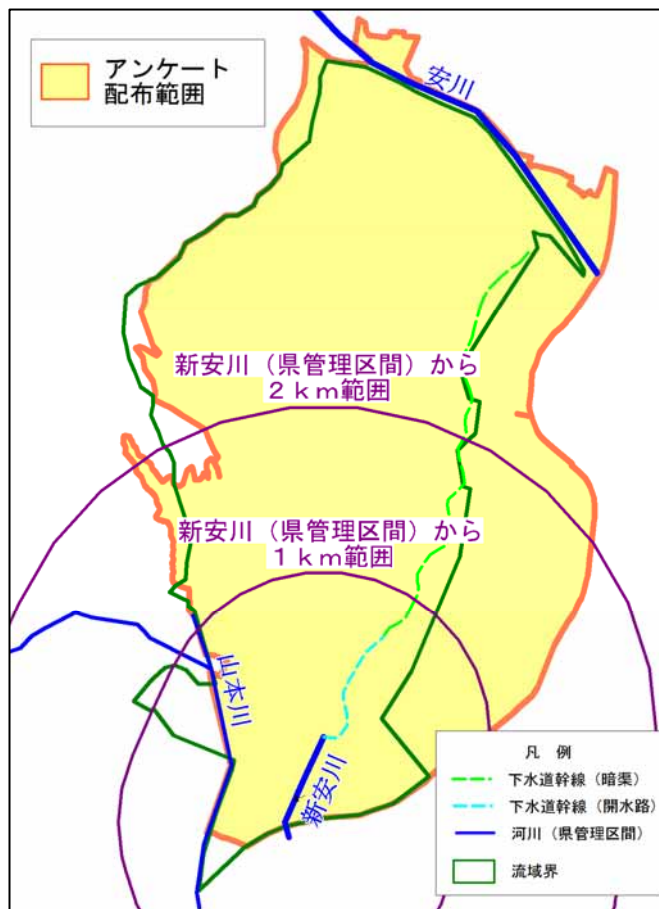
新安川アンケート配布範囲内 町区分位置図

問 4:ご自宅から新安川(県管理区間)までの距離
 該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- 近距離 (1 km 未満) 中距離 (1 km 以上 ~ 2 km 未満) 遠距離 (2 km 以上) に居住の方々から、それぞれ均等に回答が得られています。



選択肢	回答数	構成率
1km未満	256	34.6%
1km以上 ~2km未満	202	27.3%
2km以上	235	31.8%
無回答	47	6.4%
合計	740	100.0%



新安川 (県管理区間) からの距離区分位置図

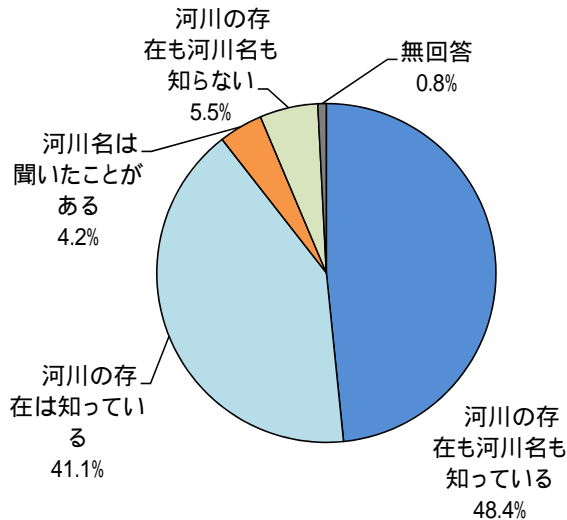
上記回答は回答者の主観による距離区分のため、
 正確に図の範囲に一致するものではありません

問 5:新安川の認知状況

新安川（県管理区間）をご存知ですか？

該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- 回答者の約 9 割が、“ 河川があることも、河川名も知っている。” または “ 河川名は知らなかったが、河川があることは知っている。” を選択しています。新安川については、名前は知らずとも河川の存在については大部分の方が認知しています。



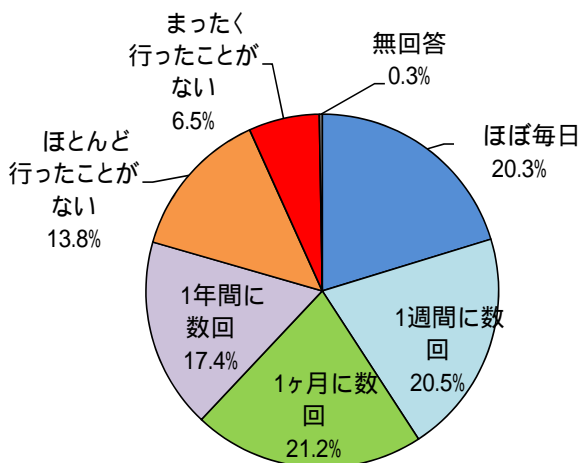
選択肢	回答数	構成率
河川があることも、河川名も知っている。	358	48.4%
河川名は知らなかったが、河川があることは知っている。	304	41.1%
河川があることは知らないが、河川名は聞いたことがある。	31	4.2%
河川があることも、河川名も知らない。	41	5.5%
無回答	6	0.8%
合計	740	100.0%

問 6:新安川に接する頻度

新安川（県管理区間）の沿川を歩く、車で走行する、橋を渡る等により、新安川（県管理区間）に接する頻度はどのくらいですか？

該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- ～ を選択された回答者が全体の約 8 割を占め、多くの方が少なくとも年に 1 回は新安川を訪れています。



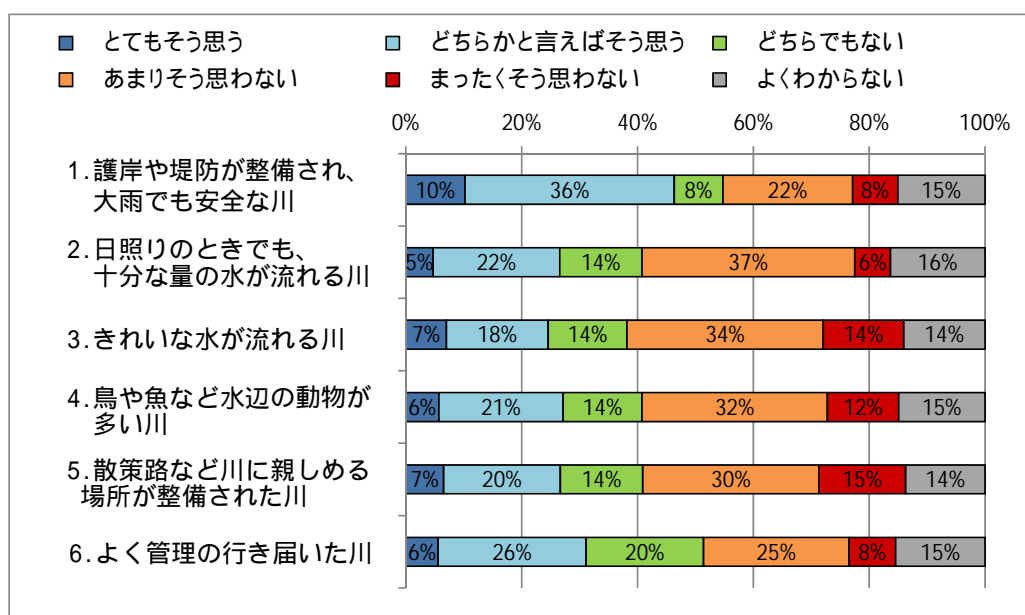
選択肢	回答数	構成率
ほぼ毎日	150	20.3%
1週間に数回	152	20.5%
1ヶ月に数回	157	21.2%
1年間に数回	129	17.4%
ほとんど行ったことがない	102	13.8%
まったく行ったことがない	48	6.5%
無回答	2	0.3%
合計	740	100.0%

問7:現状に対する印象

新安川の現在の姿に関して、どのような川だと考えていますか？

1～6のそれぞれの項目に対し、該当する番号1つに 印をご記入ください。

- 新安川の現状に対する印象としては、治水上の安全性については5割近くの方が安全()という認識であり、一方、3割程度の方が安全ではない()と認識しています。
- その他、水量、水のきれいさ、動植物の多さ、親しみやすさといった点については否定的な印象()が多くなっています。



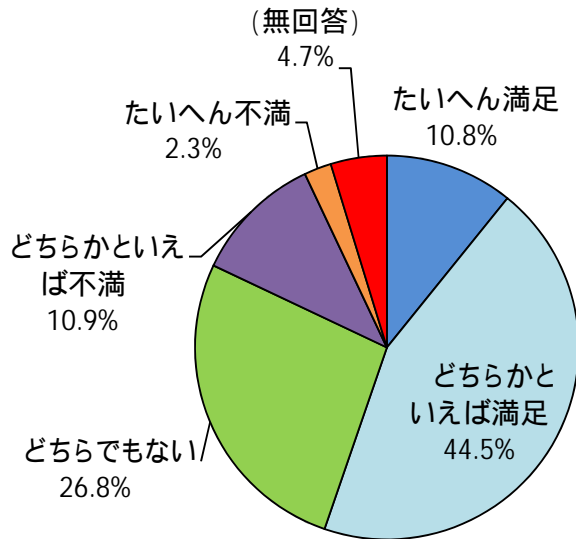
単位：回答数、()内は構成比

選択肢	1 護岸や堤防が整備され、大雨でも安全な川	2 日照りのときでも、十分な量の水が流れる川	3 きれいな水が流れる川	4 鳥や魚など水辺の動物が多い川	5 散策路など川に親しめる場所が整備された川	6 よく管理の行き届いた川
とてもそう思う	72 (10%)	33 (5%)	49 (7%)	40 (6%)	46 (7%)	39 (6%)
どちらかと言えばそう思う	255 (36%)	153 (22%)	123 (18%)	150 (21%)	141 (20%)	177 (26%)
どちらでもない	59 (8%)	99 (14%)	95 (14%)	95 (14%)	100 (14%)	141 (20%)
あまりそう思わない	158 (22%)	257 (37%)	237 (34%)	224 (32%)	213 (30%)	174 (25%)
まったくそう思わない	55 (8%)	43 (6%)	97 (14%)	86 (12%)	105 (15%)	56 (8%)
よくわからない	106 (15%)	114 (16%)	98 (14%)	104 (15%)	96 (14%)	107 (15%)
(無回答)	35					
合計 (無回答は含まない)	705 (100%)	699 (100%)	699 (100%)	699 (100%)	701 (100%)	694 (100%)

問 8: 計画に対する満足度

あなたは、「新安川の河川整備について」の内容に対してどのように思われますか？
該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- 満足（ 、 ）とされた方は半数を超えており、不満（ 、 ）とされたのは 1 割程度となっていました。



選択肢	回答数	構成率
たいへん満足である。	80	10.8%
どちらかといえば満足である。	329	44.5%
どちらでもない。	198	26.8%
どちらかといえば不満である。	81	10.9%
たいへん不満である。	17	2.3%
(無回答)	35	4.7%
合計	740	100.0%

問 8-1: 計画に不満な理由

問. 8 で「 どちらかといえば不満」、「 たいへん不満」と回答された方にお聞きします。
その理由をご記入ください。

- 不満とされた理由として「浸水が不安」、「拡幅すべき」といった治水上の理由および、「動植物の配慮に欠ける」、「親水性がない」といった環境上の理由が多くなっています。

< 不満な理由 >

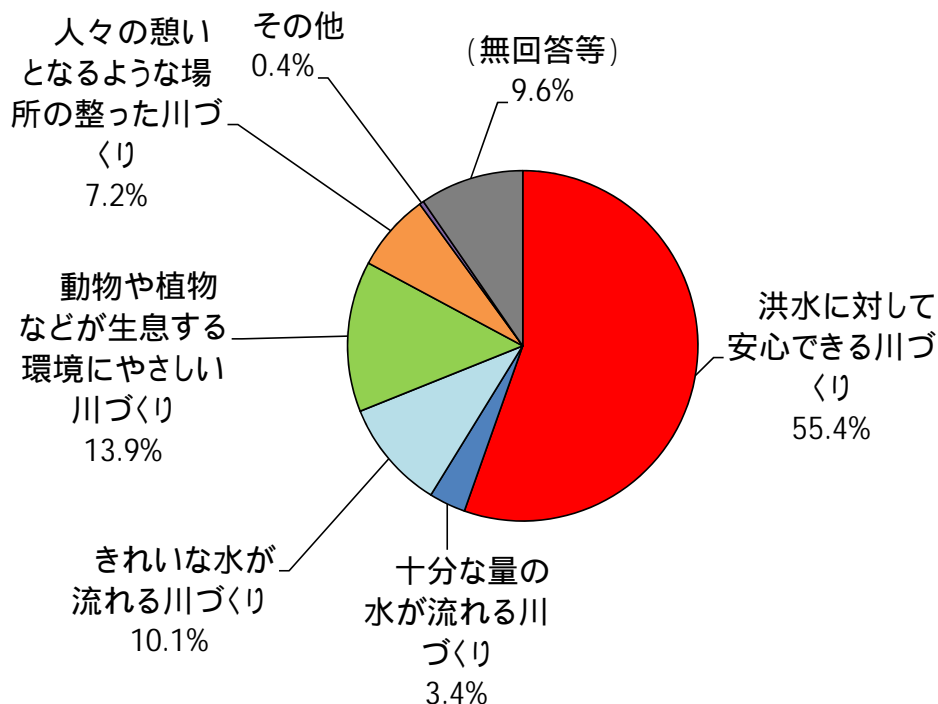
分類		件数		具体例
		大分類	小分類	
計画全体	計画全般	22 (20.4%)	10	税金の無駄遣い、内容が抽象的、管理者別の計画であり全体が見えない
	スピード		3	計画の策定・施工等スピード感が全くない
	内容説明		9	費用・具体的な実施時期等が不明確、ポンプ容量やその決定根拠が不明確
治水	洪水全般	66 (61.1%)	34	大雨で頻繁に氾濫、浸水が不安、再発防止でなく今後の大きくなる雨量も考慮すべき
	河道		12	堤防が低い、拡幅すべき、放水路建設による排水を望む、洪水時の流れが速い、
	ポンプ		19	早く増設してほしい、ポンプ容量が十分か不安、いつ何を基準に操作するのか
	ソフト対策		1	管理不手限の人災への対応も考慮されるべき
利水	利水(水量)	6 (5.6%)	6	雨がないうちの流れが悪い、湧水の少ない河川施工を望む
環境	環境全般	57 (52.8%)	3	環境対策は市県を含めた範囲に対し有識者を集めた検討が必要、環境対策の具体性がない
	動植物		11	動植物の配慮に欠ける、自然のままが良い、魚が住める様な川ではない
	水質		17	水が汚い、水が臭い
	景観		11	県管理区間は人工的、コンクリートだらけ、植樹がない
	利用・親水		15	親水性がない、自然を楽しめる・憩える環境整備をすべき、暗渠にし緑地化すべき
管理	維持管理	27 (25.0%)	14	ゴミが多い、雑草が生えている
	安全管理		13	子供の事故があり不安、子供が川に入らないような対策をしてもらいたい、暗渠にすべき
その他		7 (6.5%)	7	比較検討材料がない、わかからない

意見を各要素に分類
回答数 108件

問 9: 整備の優先順位

新安川の「河川整備計画」に対して最も期待されることは何ですか？
 該当する番号 1 つに 印をご記入ください。

- 半数以上が “ 洪水に対して安心できる川づくり ” を最優先としており、治水を重視した整備が求められています。

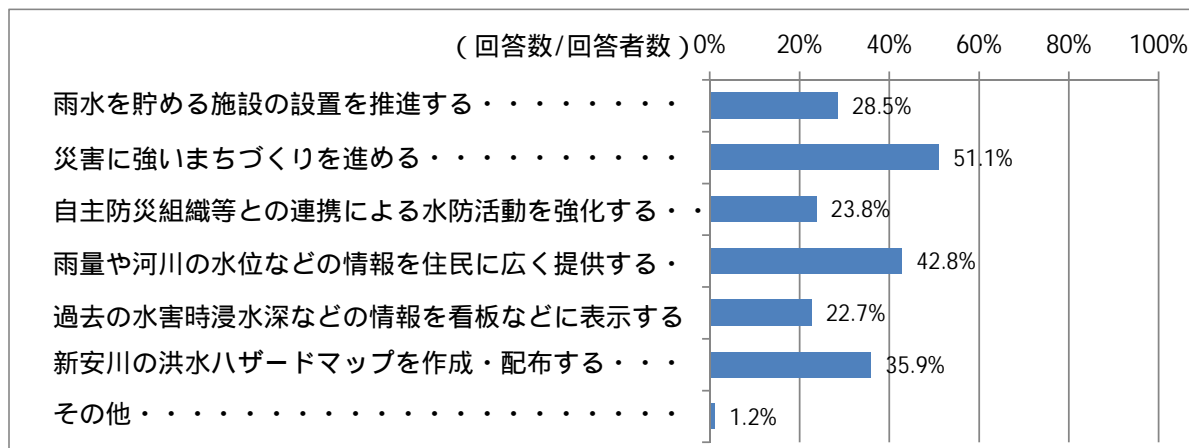


選択肢	回答数	構成率
洪水に対して安心できる川づくり	410	55.4%
十分な量の水が流れる川づくり	25	3.4%
きれいな水が流れる川づくり	75	10.1%
動物や植物などが生息する環境にやさしい川づくり	103	13.9%
人々の憩いとなるような場所の整った川づくり	53	7.2%
その他	3	0.4%
(無回答等)	71	9.6%
合計	740	100.0%

問 10:河川工事以外に望む洪水対策

新安川で河川工事以外に洪水対策として望まれるものはありますか？
該当する番号に3つ以内で 印をご記入下さい。

- 河川工事以外に望む洪水対策としては、土地利用規制を含めた “ 災害に強いまちづくり ” が特に求められており、他にも、住民への “ 雨量等の情報提供 “ や防災意識を高めて地域防災力の向上にもつながる ” ハザードマップの作成、配布 ” が求められています。



選択肢	回答数	回答率 (N=740)
運動場や各家庭などへの雨水を貯める施設の設置を推進する。	211	28.5%
災害に強いまちづくりを進める。	378	51.1%
自主防災組織、地元消防団等との連携による水防活動を強化する。	176	23.8%
雨量や河川の水位などの情報を住民に広く提供する。	317	42.8%
過去の水害時浸水深や避難場所、避難経路などの情報を看板などに表示する。	168	22.7%
新安川の洪水ハザードマップを作成・配布する。	266	35.9%
その他	9	1.2%
(無回答)	62	8.4%
合計	1525	-

問 10(続き)

既に洪水対策となるようなことを各自で実施されている事例等ありましたら、その内容を以下の欄にご記入下さい。

- 自宅の地盤を上げたり、宅地への洪水流入を防いだりと、宅地での対策を既に実施している回答者が見られました。
- その他、排水溝掃除による通水確保から、増水時の見廻り、浸水時に備えた災害時避難用品の用意等の対策が実施されていました。

< 各自で実施している洪水対策事例 >

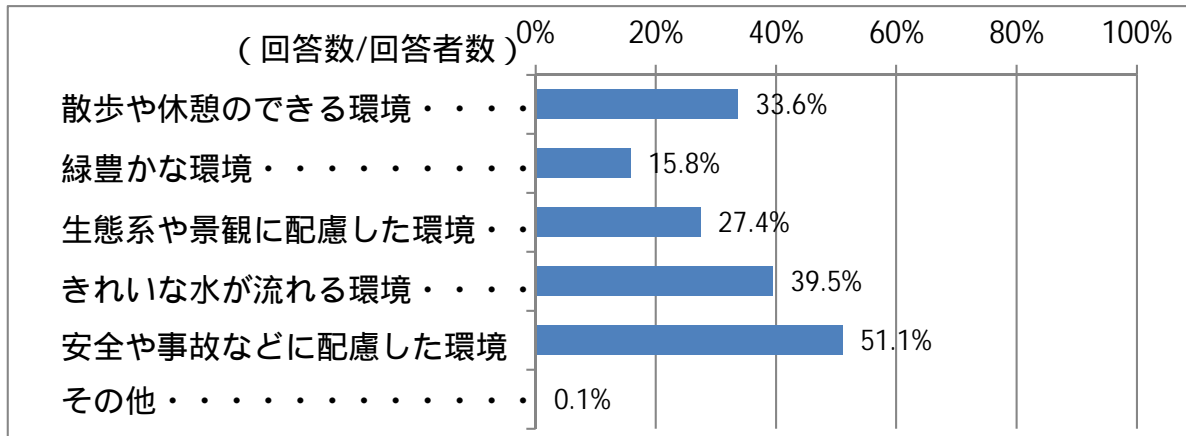
区分	対策内容
宅地対策	住宅を高くしている。 自宅の周りは高さ70cmのブロックで囲まれているので、全面だけ開放してある約5mをコンパネ・土のう・水中ポンプで防ぐよう準備している。
	目の前が川なので心配しているが、地面を上げることはできないが、道路より高い位置に車を駐車している。動くものは高いところに避難できるが・・・
	道路等より1m以上地上にする
排水溝の掃除	自治会も声掛だけで実行力に欠けるので、我が家の側溝は自分でやる。誰もがそんな意識を持ってほしい。
	雨どいや排水口などのゴミを取り除く等、CMで注意喚起されているので台風前や雨の前には、実行している。それ以上は、何をしたらよいか具体的には分からない。
	排水溝(道路)の掃除。
状況把握	大雨、台風時に、見廻りし注意している。
	雨の降る、量、時間によって、どの位の水位の流れになるか、平素から観察して注意する。
	日々の河川水位を目し観察しています。
浸水時対策	今年、ハザードマップを配布して頂いたので何かあった時、すぐ持ち出せるものを(必要の品々)リュックサックに入れて、家族で話をしている。 私たちの所は、古市小へ行く事になっています。

問 11:新安川(広島県管理区間)で特に整備したい環境

新安川の「河川整備計画」での河川整備計画対象区間で、特に創りたい環境はどのようなものですか？

該当する番号に2つ以内で 印をご記入下さい。

- 環境整備については、“安全や事故などに配慮した環境”が最も多く、続いて“きれいな水が流れる環境”、“散歩や休憩のできる環境”といった整備が求められています。



選択肢	回答数	回答率 (N=740)
散歩や休憩のできる環境	249	33.6%
緑豊かな環境	117	15.8%
生態系や景観に配慮した環境	203	27.4%
きれいな水が流れる環境	292	39.5%
安全や事故などに配慮した環境	378	51.1%
その他	1	0.1%
(無回答)	30	4.1%
合計	1240	-

問 12:自由意見

新安川の河川整備のほか、河川に関するご意見・ご要望等ございましたらご自由にお書きください。

- 自由意見には 258 件の回答があり、その内、約 6 割がアンケート対象の新安川県管理区間に関連することでした。
- その他、回答者の近隣を流れる河川についての意見も全体の約 4 割に及んでいました。

<自由意見で対象としている河川>

区分	河川名	件数	構成率	合計
対象河川	新安川(県管理)	181	62.2%	181
その他	新安川(市管理)	19	6.5%	110
	坪井川(支川)	4	1.4%	
	太田川	18	6.2%	
	古川	7	2.4%	
	安川	15	5.2%	
	山本川	13	4.5%	
	八木用水	6	2.1%	
	その他河川・水路	11	3.8%	
	河川全般	17	5.8%	

自由意見回答数N=258

複数河川についての意見はそれぞれについて計上

- 新安川県管理区間に関連する意見を内容毎に分類したところ、治水、環境に関する意見が6割を超え、治水への関心の高さが伺われました。
- 前問までの選択式ではわからない自由意見での特徴的な意見として、“河川管理の一元化”、“想定以上の洪水への対応”、“暗渠化による公園利用”等の様々な意見が挙げられています。

< 新安川県管理区間に関連する意見の分類 >

分類		件数		具体例
		大分類	小分類	
計画全体	計画全般	44 (24.6%)	18	税金の無駄遣い、先を見つめた取り組みを望む、計画が計画で終わらないように
	管理者		6	河川管理の一元化を望む
	スピード		10	一日も早く整備して欲しい
	まちづくり・地域連携		10	総合的な街づくりが必要、地域の意見等を考慮してほしい、河川整備の情報を公開してほしい
治水	治水全般	117 (65.4%)	44	雨が降ると今も不安、災害防止が一番、安心・安全の河川整備計画を期待
	超過洪水等		13	将来100年を見通した対策を望む、ゲリラ豪雨にも耐えられるようなポンプ増設を望む、
	河道		9	堤防を高くしてほしい、護岸がコンクリート造りでよい
	ポンプ		27	ポンプ増設をして欲しい、停電にも考慮してほしい、
	流域対策		8	道路の透水性舗装の採用、山への木の植林、ポンプ車の購入を希望
	ソフト対策	16	自主防災組織へ備品を提供してほしい、河川の危険に対する啓蒙が必要	
利水	利水水量	0	0	-
環境	環境全般	107 (59.8%)	11	自然のままが一番良い、コンクリートで固めないよう要望、環境への配慮はとてすばらしい
	動植物		23	魚・鳥が来るきれいな水が流れるのが一番、「アシ」等の草を植すことも一考、昔は魚が捕れた
	水質		16	きれいな水が流れることを切に望む、未処理の生活排水流入に早急に対応してほしい
	景観		11	護岸は景観にも配慮して整備してほしい、緑を沢山植えてほしい
	利用・親水		46	子供たちが水に親しめる環境を望む、上流と同様に暗渠として緑豊かな公園にすべき
管理	維持管理	35 (19.6%)	15	河川の清掃をして欲しい、川底のさらってほしい(汚い)、「耕作禁止」などの措置をとってほしい
	安全管理		20	柵やフェンスを設けて欲しい、安全にはパトロールも必要
その他		7 (3.9%)	7	アンケートが誘導的、アンケート配布に感謝

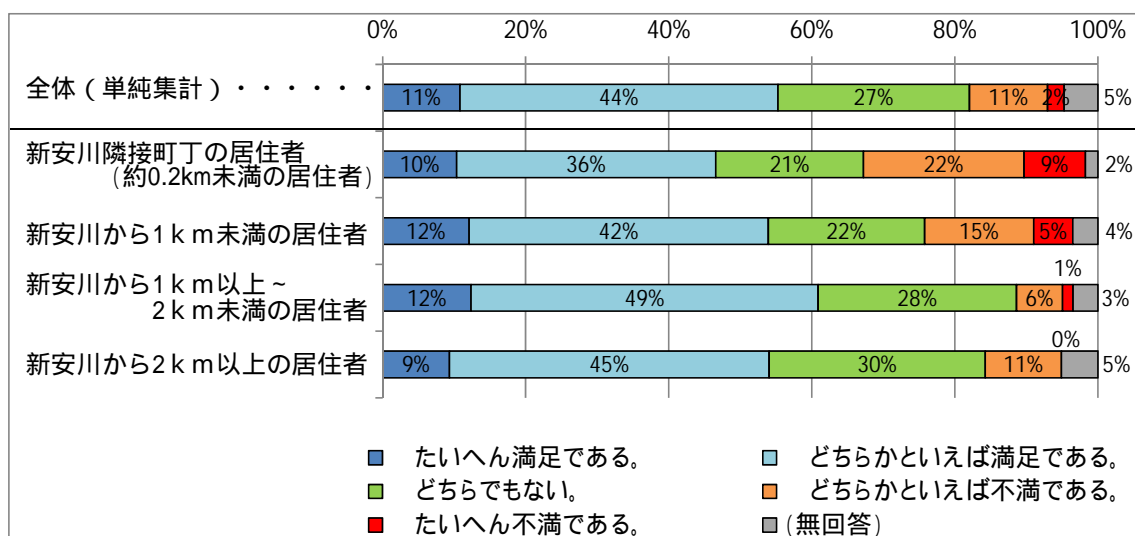
意見を各要素に分類
新安川(県管理区間)に対する回答数 181件

3 クロス集計

距離別の”計画に対する満足度(問8)”

「問 3.住まい」および「問 4.新安川までの距離」で特定の回答をした回答者別に、“計画に対する満足度”の回答・意見を集計

- 全体では1割程度であった計画を不満()とする割合が、新安川にごく近い隣接町丁に居住される方に限ると3割程度まで増加しており、新安川から距離が離れるにつれ、不満()とされる割合は減っています。



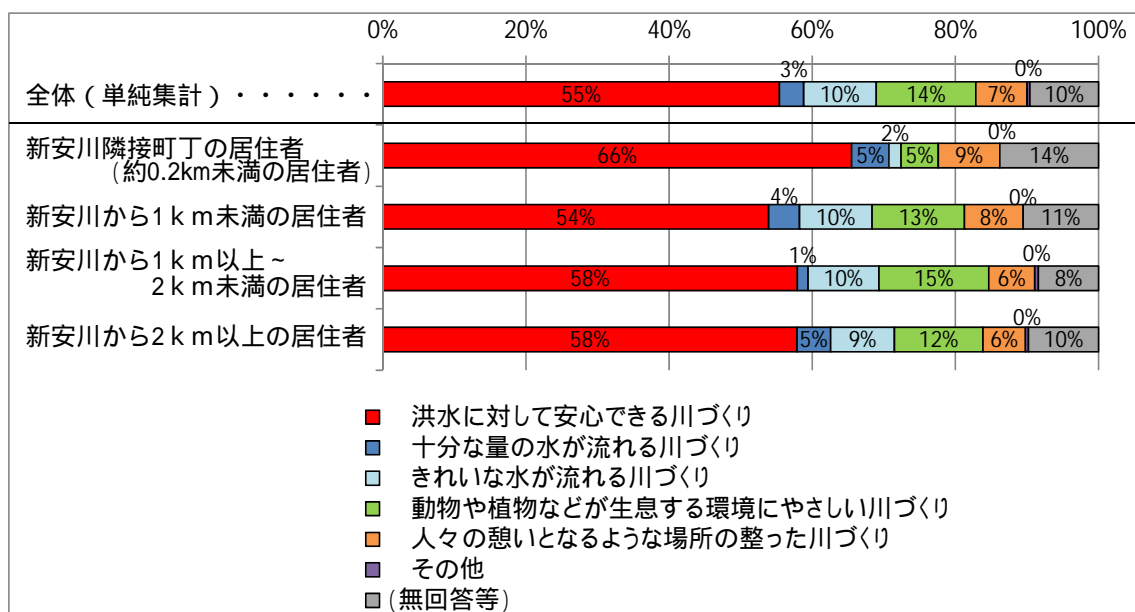
選択肢	回答数	クロス集計(前問までの回答者別)			
		問3: 住まい	問4: 新安川までの距離		
		隣接町丁 (約0.2km 未満)	1km 未満	1km ~2km	2km 以上
たいへん満足である。	80	6	31	25	22
どちらかといえば満足である。	329	21	107	98	105
どちらでもない。	198	12	56	56	71
どちらかといえば不満である。	81	13	39	13	25
たいへん不満である。	17	5	14	3	0
(無回答)	35	1	9	7	12
合計	740	58	256	202	235

隣接町丁：長東2丁目、長東3丁目

距離別の”整備の優先順位(問9)”

「問 3.住まい」および「問 4.新安川までの距離」で特定の回答をした回答者別に、“整備の優先順位”の回答・意見を集計

- 全体では6割程度であった“洪水に対して安心できる川づくり”を最優先とする割合が、新安川にごく近い隣接町丁に居住される方に限ると7割程度まで増加している。
- 隣接町丁以上の距離区分では大きな変化はなく、自宅からの距離にかかわらず治水を重視した整備が望まれています。



選択肢	回答数	クロス集計(前問までの回答者別)			
		問3: 住まい	問4: 新安川までの距離		
		隣接町丁 (約0.2km 未満)	1km 未満	1km ～2km	2km 以上
洪水に対して安心できる川づくり	410	38	138	117	136
十分な量が流れる川づくり	25	3	11	3	11
きれいな水が流れる川づくり	75	1	26	20	21
動物や植物などが生息する 環境にやさしい川づくり	103	3	33	31	29
人々の憩いとなるような 場所の整った川づくり	53	5	21	13	14
その他	3	0	0	1	1
(無回答等)	71	8	27	17	23
合計	740	58	256	202	235

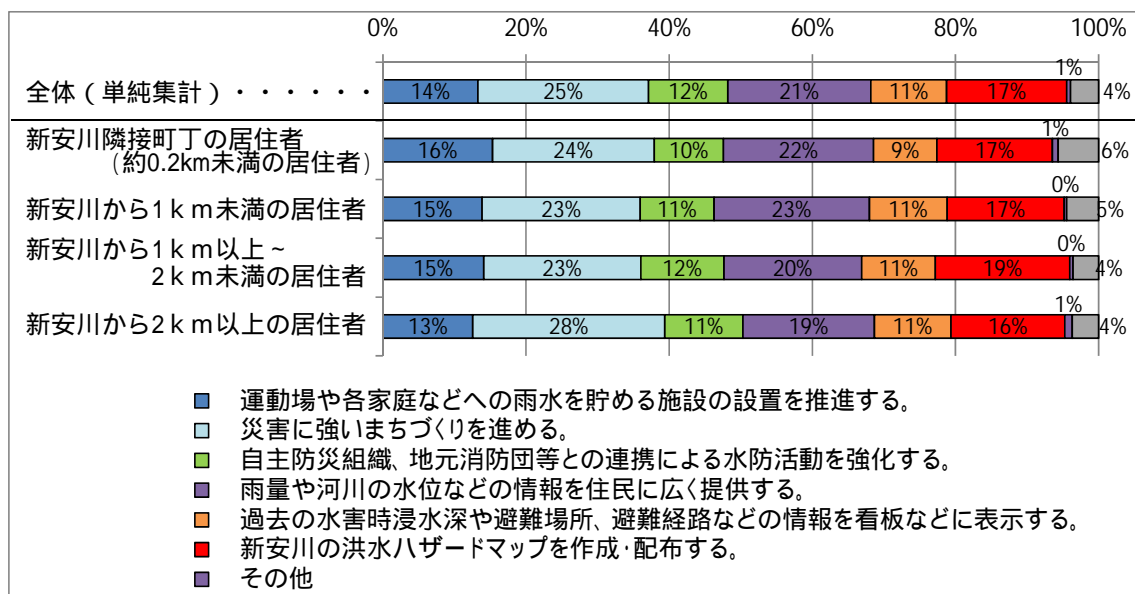
2つ以上選択しているものは無効とし、“無回答等”に含める

隣接町丁：長東2丁目、長東3丁目

距離別の「河川工事以外に望む洪水対策(問 10)」

「問 3.住まい」および「問 4.新安川までの距離」で特定の回答をした回答者別に、「河川工事以外に望む洪水対策」の回答・意見を集計

- 河川工事以外に望む洪水対策については、全体で見た場合と自宅からの距離毎に見た場合とで、大きな傾向の違いは見られませんでした。



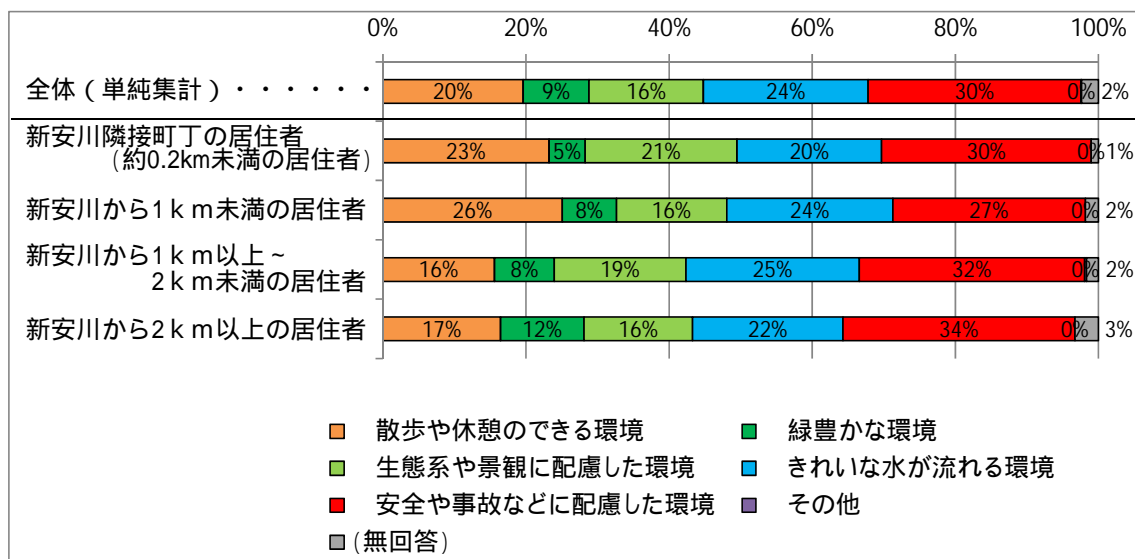
選択肢	回答数	クロス集計(前問までの回答者別)			
		問3: 住まい	問4: 新安川までの距離		
		隣接町丁 (約0.2km 未満)	1km 未満	1km ～2km	2km 以上
運動場や各家庭などへの雨水を貯める施設の設置を推進する。	211	19	78	63	61
災害に強いまちづくりを進める。	378	28	124	98	130
自主防災組織、地元消防団等との連携による水防活動を強化する。	176	12	58	52	53
雨量や河川の水位などの情報を住民に広く提供する。	317	26	122	86	89
過去の水害時浸水深や避難場所、避難経路などの情報を看板などに表示する。	168	11	61	46	52
新安川の洪水ハザードマップを作成・配布する。	266	20	92	84	77
その他	9	1	2	2	5
(無回答)	62	7	25	16	18
合計	1525	117	537	431	467

隣接町丁：長東2丁目、長東3丁目

距離別の”新安川で特に整備したい環境(問 11)”

「問 3.住まい」および「問 4.新安川までの距離」で特定の回答をした回答者別に、“新安川で特に整備したい環境”の回答・意見を集計

- 隣接町丁を含む新安川から1km未満に居住する方では、“散歩や休憩のできる環境”を整備したい環境の一つとして上げる割合が高く、身近な河川の利用への要望が上がっていました。



選択肢	回答数	クロス集計(前問までの回答者別)			
		問3: 住まい	問4: 新安川までの距離		
		隣接町丁 (約0.2km 未満)	1km 未満	1km ～2km	2km 以上
散歩や休憩のできる環境	249	23	109	56	65
緑豊かな環境	117	5	33	30	46
生態系や景観に配慮した環境	203	21	67	66	60
きれいな水が流れる環境	292	20	101	87	83
安全や事故などに配慮した環境	378	29	117	113	128
その他	1	0	0	1	0
(無回答)	30	1	8	6	13
合計	1240	98	427	353	382

隣接町丁：長束2丁目、長束3丁目